



生涯学習 まなびの森

平成16年度生涯学習標語コンテスト奨励賞
「助け合い 学び合っていくこの町で」

阿部 真理菜 (星野)

発見いっぱい 食の探検

農作業で学んだ「食」と「いのち」

小学生を対象に五月から実施している体験教室「わくわく食の探検隊」。隊員たちは、一年を通じて農作業を行いながら「食」と「いのち」について学びを深め、「生きる力」をはぐくんではいます。

「わくわく食の探検隊」は、九人の小学生とその保護者などが参加し、五月から全八回の日程で、大豆など四種類の豆の種まきから収穫までを体験したほか、EM菌を使った環境学習や納豆工場見学、豆を使ったおやつ作りを行いました。

参加者の中には、野菜はほとんど店先や台所でしか見たことがない人もあり、畑での作業や野菜が成長していく様子に、たくさんの方の発見や驚きがあったようです。「家に帰り、その日のことを教えて、家族との会話が增えた」「食べ物や粗末にしない」という声も聞かれました。

この一年で「自然の恵み」と「労働の尊さ」に気付いた子どもたち。最終回（三月五日開催）は、豆腐作りに挑戦します。



種まきの様子 (第1回)



自然の恵みに感謝しながら枝豆を収穫 (第4回)



納豆の生産工場 (盛岡市) を見学 (第5回)



収穫した青豆で「豆すっこぎ」作りに挑戦 (第6回)

ジュニアリーダー活動レポート

自分も成長したスノーワンダーランド
高家愛美^{まなみ}さん (葛巻中2年)

私は、くずまき高原牧場で行われた「スノーワンダーランド2006」にボランティアスタッフとして参加し、県内外から集まった20人の小中学生の自然体験活動をサポートしました。はじめは不安な気持ちでいっぱいでしたが、「マナティ」という私のキャブネーム (ニックネーム) もすぐに覚え

てもらい、参加者と気軽に話すことができました。でも、スタッフとしての参加だったので、子どもたちと一緒に楽しむばかりではなく、時には指導しなければならない場面もあるのだと、気付かされました。ここで学んだことを無駄にせず、これからの活動に生かしていきたいです。

